ＩＲＤ・ＩＤＤシリーズ表示器　特注仕様

集合表示器

仕様№ RN05036（251）

※本文は IRD-100 を使用する事を前提として解説していますが、
他の IRD･IDD ｼﾘｰｽﾞ 表示器も、本仕様への変更は可能です。

<u>取扱説明書</u>

第 1 版 2005 年 3 月 25 日

株式会社アイコン

１．概要

・“ 集合表示器 ”は、最大 30 台の IRD/IDD シリーズの計測データを通信により収集し、そのデータを合計して表示する装置です。
・IRD/IDD シリーズの端末毎のデータを確認することもできます。

２．構成機器

品名	品番	数	備考
集合表示器	IRD-100	1	
設定器	―――	1	（付属品）
電源コード	―――	1	（付属品）
取扱説明書	―――	1	（付属品）
３芯シールド線（通信用ｹｰﾌﾞﾙ）	MVVS 3C×0.5SQ	1 式	両端Ｙ端加工（別売）

３．工事上のご注意

■必ず屋内に設置して下さい。
■直射日光の当たる所など温度が高い所や、湿度の高い所には設置しないで下さい。
■落下等の衝撃を与えないで下さい。
■機械の上など振動のある所には設置しないで下さい。
■水、油、塵埃にさらされないようにして下さい。
■安定な商用電源（AC100V）を使用して下さい。
■モータ等、電気雑音源となりやすい機器の配線から遠避けて配線して下さい。
■集合表示器は重量物です。吊下げる天井の強度をよく確認ください。
■集合表示器を低所に取付けると通行の邪魔になったり、身体が触れたりする恐れがあります。低所にとり付ける場合は十分ご注意ください。手などの届きにくい３m以上への取付けをおすすめします。

４．使用上のご注意

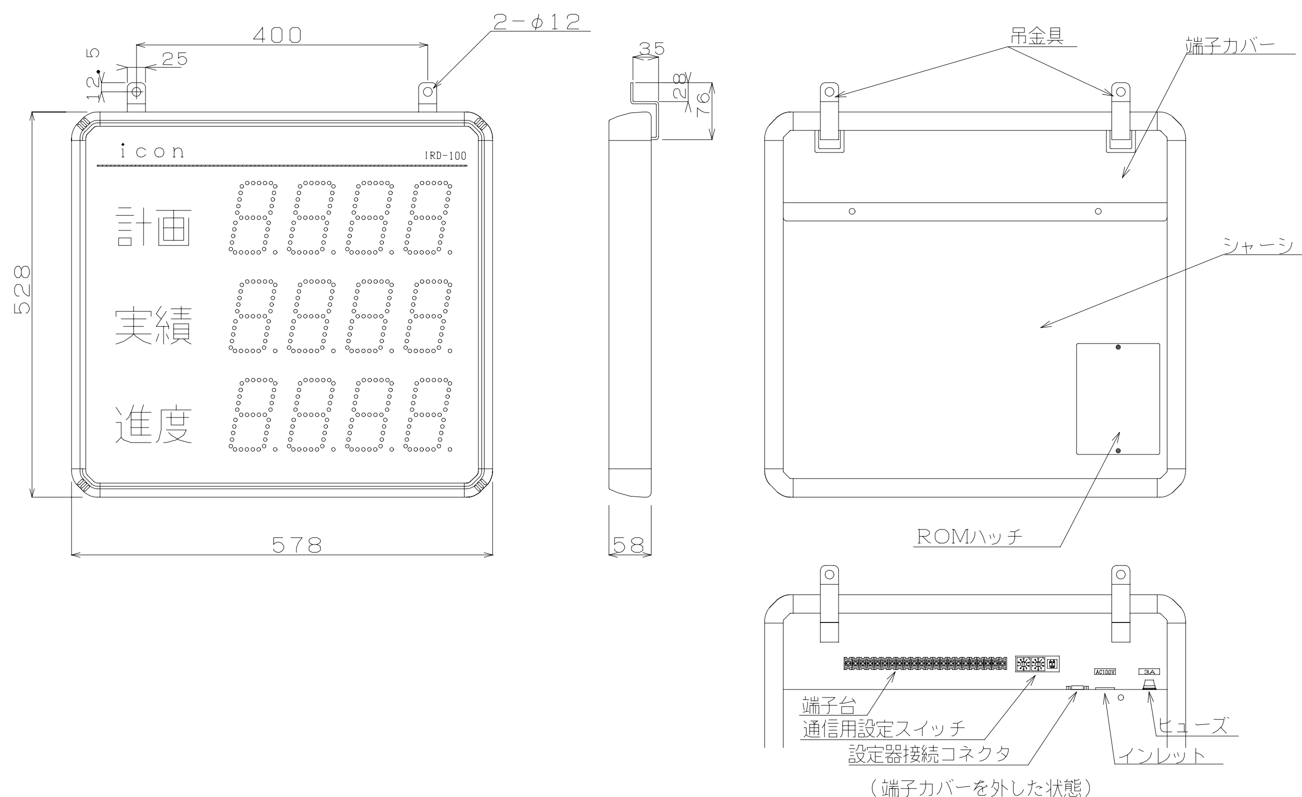
■ぬれた雑巾などで拭かないでください。
■落下等の衝撃を与えないでください。

５．定格

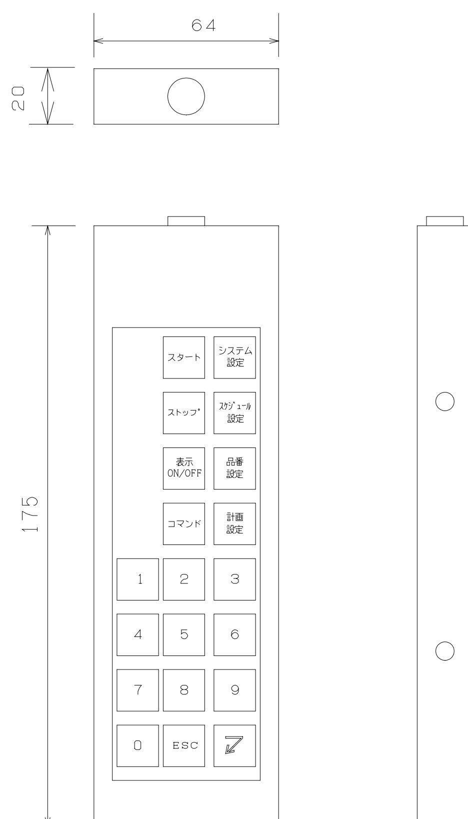
項目	記事	備考
表示文字	7 セグメントドット表示 赤色発光ダイオード表示 文字高 100mm	
寸法、重量	578(W)×528(H)×58(D)[mm]　約 6.0Kg	突起部除く
表示段数、桁数	3 段、4 桁	
表示面数	片面	
色調	外囲　　パープル 背面　　つや消し黒 表示面　透明パープル	
環境条件	0～40℃　35～85%RH（但し結露しないこと）	
電源	AC100V　50/60Hz	

6．外観寸法図

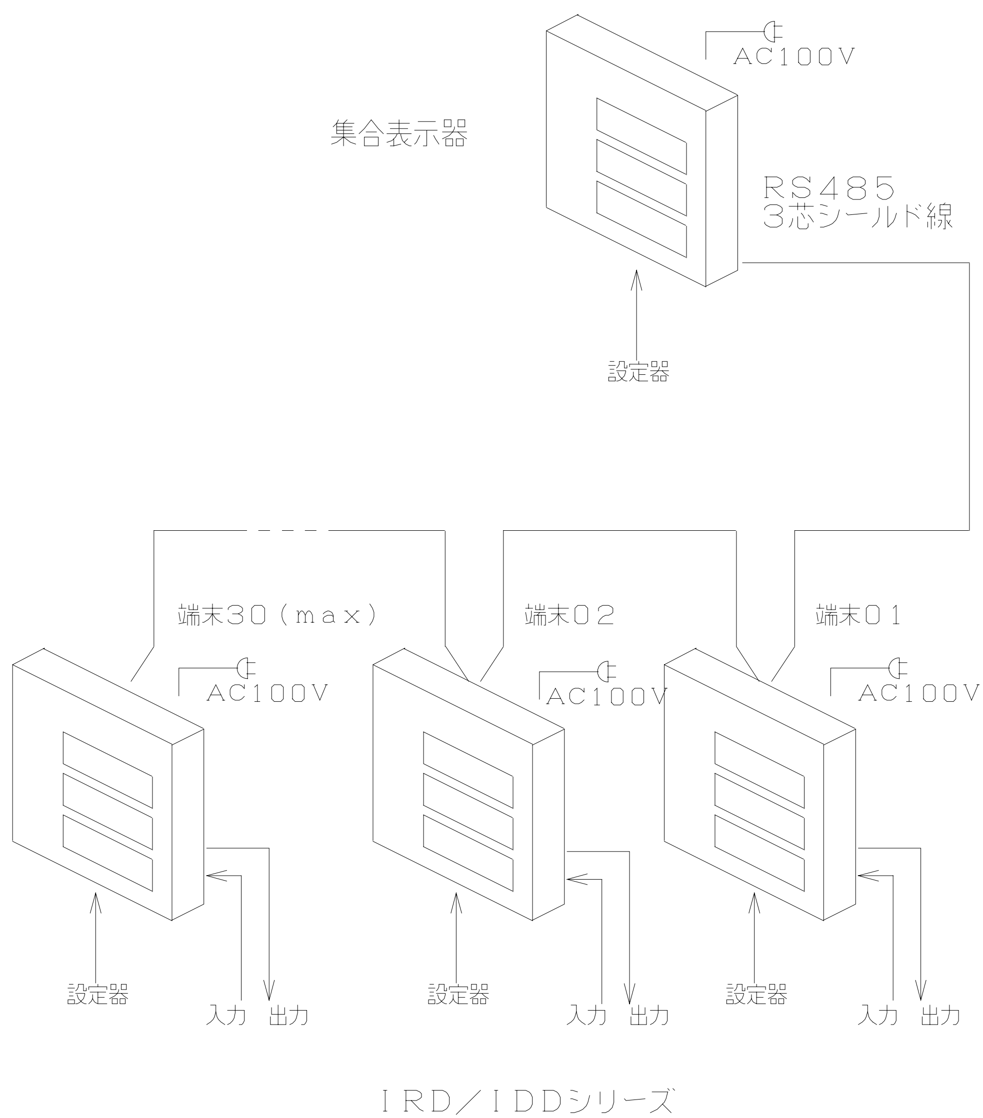
6－1．本体



6－2．設定器



７．全体接続図



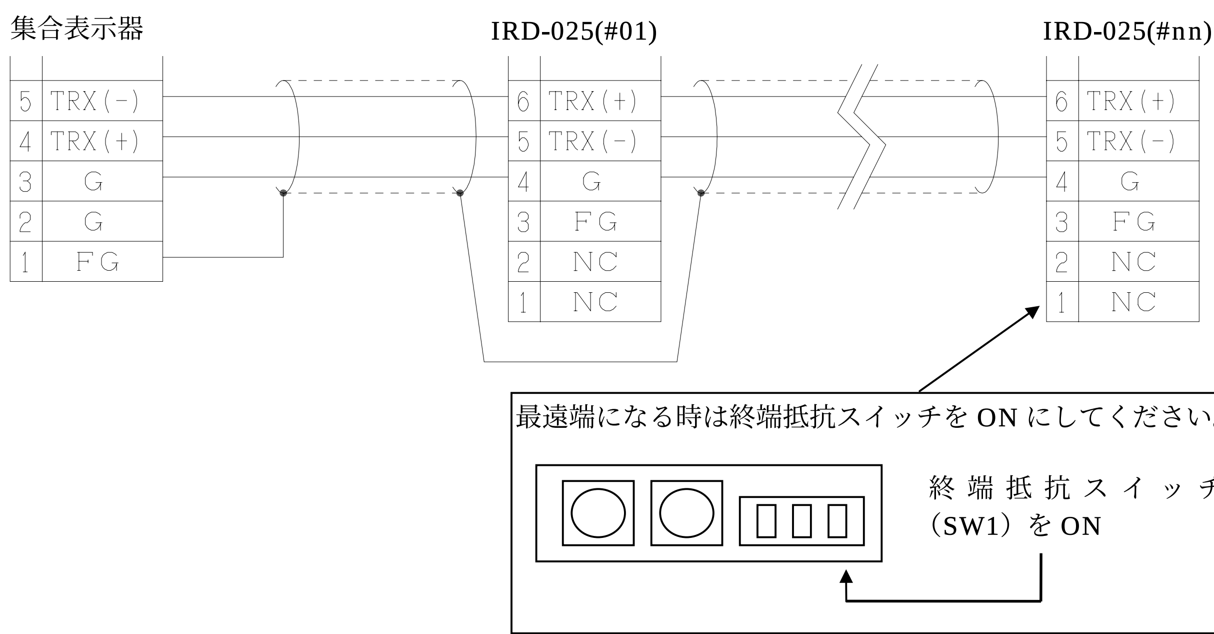
ＩＲＤ／ＩＤＤシリーズ

８．端子配列図

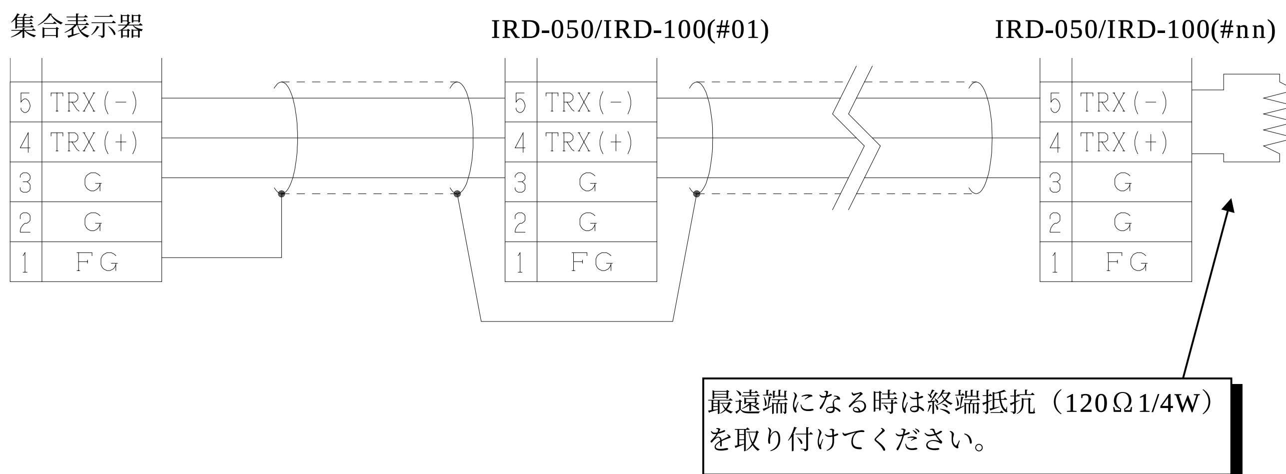
	通信				入力（使用しません）									出力（使用しません）					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
FG	G	G	TRX(−)	TRX(+)	コモン	実績1	実績2	不良	減算	停止	終了	オールクリア	コモン	出力コモン	出力1	出力2	出力3	出力4	+12V

９．通信接続図

９－１．IRD-025 シリーズとの接続図



９－２．IRD-050/IRD-100/IDD シリーズとの接続図

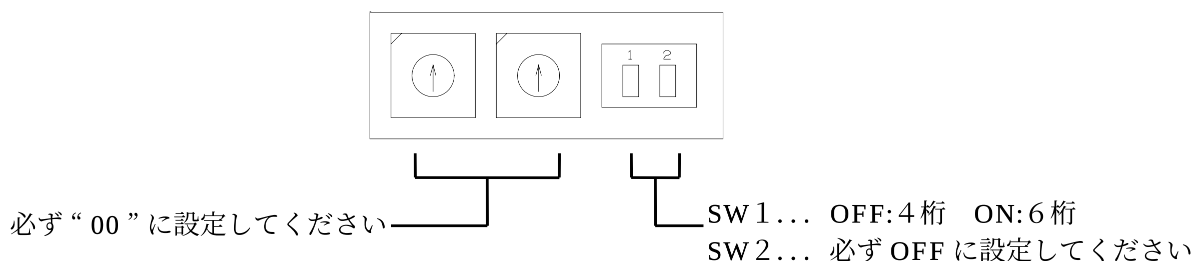


１０．接続上の注意

・通信線の接続、撤去は下記の順に従ってください。
　接続　G→ＴＲＸ（－）→ＴＲＸ（＋）
　撤去　ＴＲＸ（＋）→ＴＲＸ（－）→G

・通信線の接続、または撤去する場合は電源プラグを外してから行ってください。
・通信線を、高圧のラインと平行に配線することは極力避けてください。
・静電気障害、または強い電磁界の発生する可能性のある場所には設置しないでください。

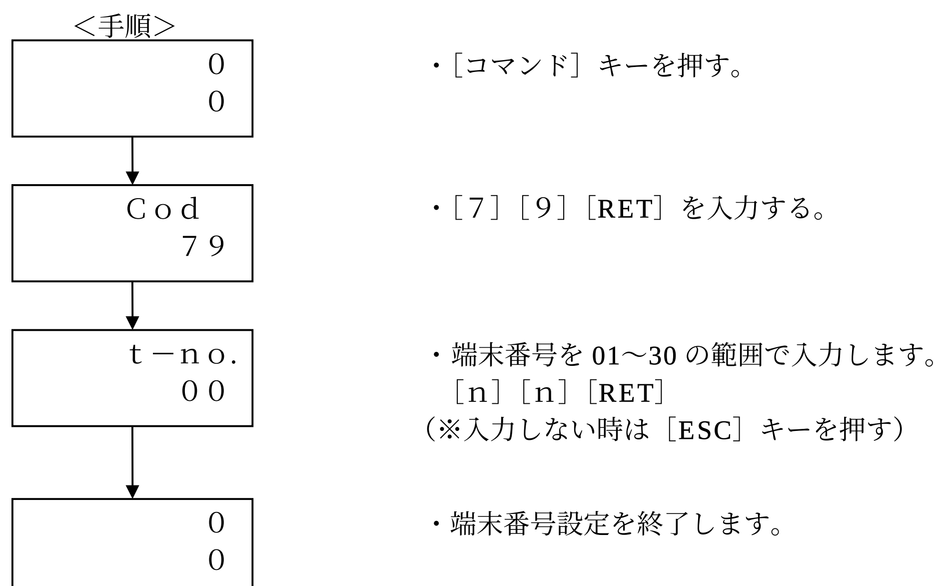
１１．設定スイッチ



１２．動作について

・“集合表示器”は、３芯シールド線により接続されたIRD/IDDシリーズから、通信により計測データを収集し、各端末の合計を表示します。
・“集合表示器”に接続されるIRD/IDDシリーズは端末番号により管理されるため、下記の手順により、端末番号を設定する必要があります。

・IRD/IDDシリーズの端末番号の設定は、コマンドコード(79)「端末番号設定」で設定します。



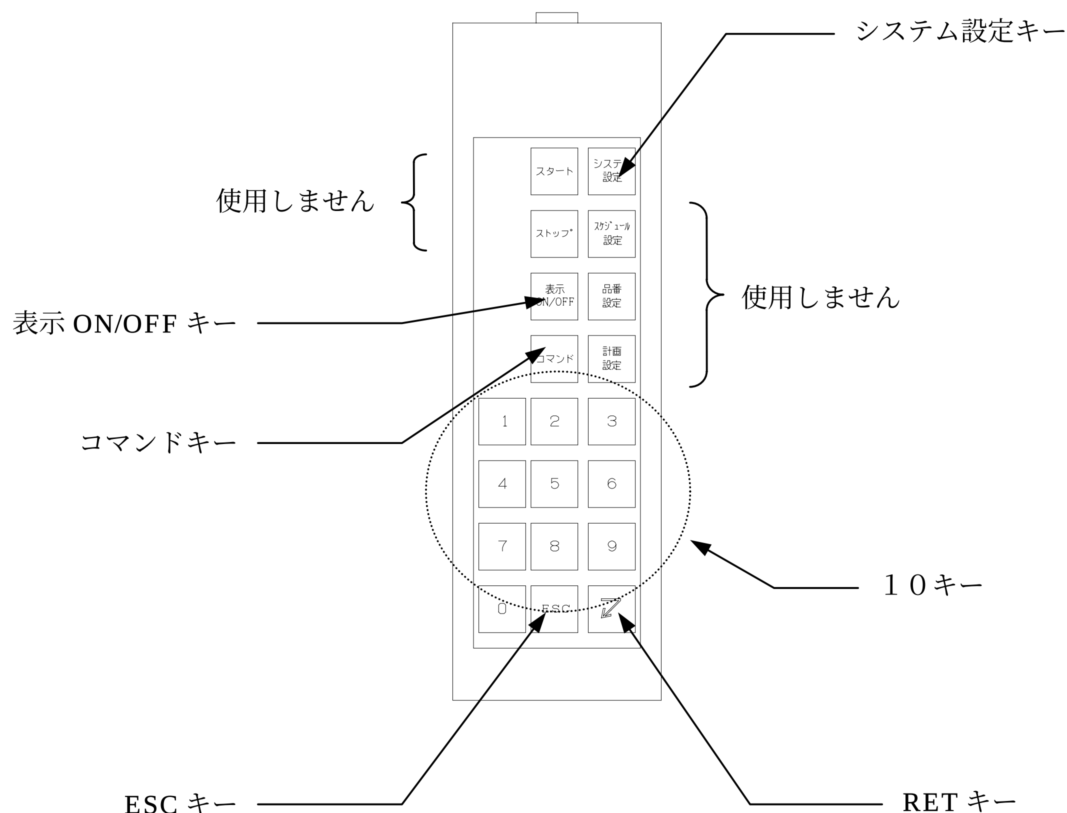
・“集合表示器”は、端末番号01番から順に計測データの収集を行います。 IRD/IDDシリーズが１台だけのときは、端末番号は必ず“01番”に設定してください。また、IRD/IDDシリーズが複数接続されているときは、必ず01番から連番で設定してください。

・現在接続されているIRD/IDDシリーズの接続数（最終端末番号）を“集合表示器”に設定する必要があります。“集合表示器”は、端末番号01番から最終端末番号までのIRD/IDDシリーズの計測データの収集を行います。（→“１３－１．「システム設定」について”参照）

・“集合表示器”の表示内容、および明るさを自由に変更することができます。（→“１３－１．「システム設定」について”参照）

・“集合表示器”は、IRD/IDDシリーズの端末毎の計測データを確認することができます。（→“１３－２．「コマンド」について”参照）

１３．操作方法



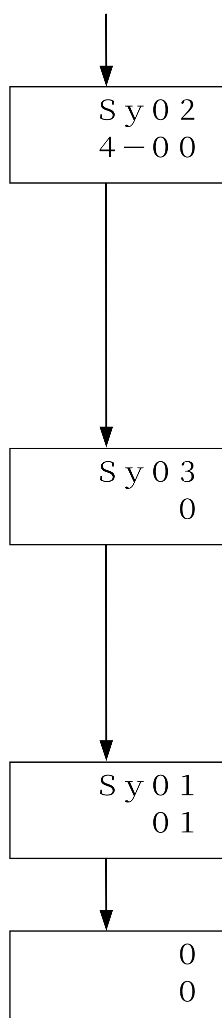
項目	内容
システム設定キー	IRD/IDD シリーズの接続台数や、表示タイプの設定を行います。 (→“１３－１．システム設定について”参照)
表示 ON/OFF キー	表示の消灯／点灯を行います。
コマンドキー	接続された RD/SDC シリーズの端末別の計測データの確認を行います。 (→“１３－２．コマンドについて”参照)
１０キー	数値の入力に使用します。
RET キー	入力データの決定または、登録を行います。
ESC キー	各モードを終了し、計測データ表示に戻ります。

１３－１.「システム設定」について

・「システム設定」では、接続された IRD/IDD シリーズの台数や、表示タイプの設定を行います。

＜操作手順＞

表示	説明
0 0	・「システム設定」キーを押す。
Ｓｙ０１ ０１	・項目 01 番は“ 接続台数 ”の設定です。２段目に表示されている数値が、現在設定されている接続台数です。（初期値 01） ・集合表示器に接続されている IRD/IDD シリーズの接続数を、01～30 の範囲で設定してください。 例）IRD/IDD シリーズが、6 台接続されている場合は、 ［０］［６］［RET］ を入力してください。
Ｓｙ０２ １－０１	・項目 02 番は“ 表示タイプ ”の設定です。２段目には、現在 1 段目の設定であることを表す“ １－ ”と、現在の 1 段目の設定値が表示されます。 ・1 段目の表示タイプを、表示タイプ一覧より選択して、設定してください。（初期値 01） 例）1 段目の表示を、“ 計画数 ”に設定する場合は、 ［０］［１］［RET］ を、入力してください。
Ｓｙ０２ ２－０２	・項目 02 番は“ 表示タイプ ”の設定です。２段目には、現在 2 段目の設定であることを表す“ ２－ ”と、現在の 2 段目の設定値が表示されます。（初期値 02） ・2 段目の表示タイプを、表示タイプ一覧より選択して、設定してください。 例）2 段目の表示を、“ 実績数 ”に設定する場合は、 ［０］［３］［RET］ を、入力してください。
Ｓｙ０２ ３－０３	・項目 02 番は“ 表示タイプ ”の設定です。2 段目には、現在 3 段目の設定であることを表す“ ３－ ”と、現在の 3 段目の設定値が表示されます。（初期値 03） ・3 段目の表示タイプを、表示タイプ一覧より選択して、設定してください。 例）3 段目の表示を、“ 進度 ”に設定する場合は、 ［０］［４］［RET］ を、入力してください。



・項目 02 番は“ 表示タイプ ”の設定です。2 段目には、現在 4 段目の設定であることを表す“ ４－ ”と、現在の 4 段目の設定値が表示されます。（初期値 00）
・4 段目の表示タイプを、表示タイプ一覧より選択して、設定してください。
例）4 段目の表示を、“ 表示しない ”に設定する場合は、
［０］［０］［RET］
を、入力してください。

・項目 03 番は“ 輝度調節 ”の設定です。2 段目に表示されている数値が、現在の輝度調節の設定値です。
・表示の明るさを“ 0（明るい）～3（暗い）”の範囲で設定してください。（初期値 0）
例）表示の明るさを“ 1（やや明るい）”に設定する場合は、
［１］［RET］
を、入力してください。

・項目 01 番に戻ります。
・「システム設定」を終了したいときは、［ESC］キーを押してください。「システム設定」を終了し、計測データ表示に戻ります。

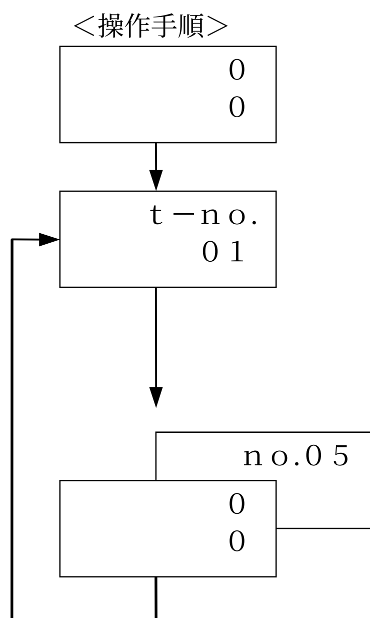
＜表示タイプ一覧＞

表示タイプ	内容
００	表示しない
０１	計画数
０２	目標数
０３	実績数
０４	進度
０５	稼働率
０６	達成率
０７	不良数
０８	停止時間
０９	残数
１０ ｜ ９９	表示しない

１３－２.「コマンド」について

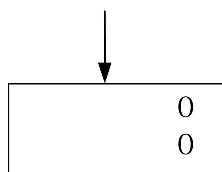
・「コマンド」では、接続されている IRD/IDD シリーズの、端末毎の計測データを確認することができます。

＜操作手順＞



・「コマンド」キーを押す。

・端末番号の入力になります。計測データを確認したいラインに設置している IRD/IDD シリーズの端末番号を入力してください。
例）端末番号 05 番の IRD/IDD シリーズの計測データを確認したいときは、
［0］［5］［RET］
を入力したください。



・端末番号 05 番の IRD/IDD シリーズの計測データと、端末番号が、交互に表示されます。
・［RET］キーを押すと、端末番号の入力に戻ります。

※通信にトラブルが発生すると、端末番号の表示のときに、2 段目に“ Err ”が表示されます。通信エラーが発生したときは→“ １４. 正常に通信しないとき ” を参照してください。

0
0

・［ESC］キーを押すと、端末毎の計測データ確認を終了します。

１４．正常に通信しないとき...

・通信が正常に動作しないときは次の項目を確認してください。

- ３芯シールド線は正しく配線されているか？
- IRD/IDD シリーズの端末番号が正しく設定されているか？
- IRD/IDD シリーズの端末番号が重複していないか？
- IRD/IDD シリーズの電源は入っているか。